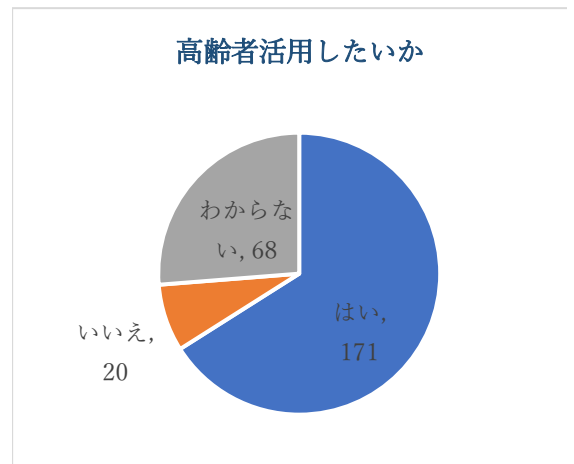
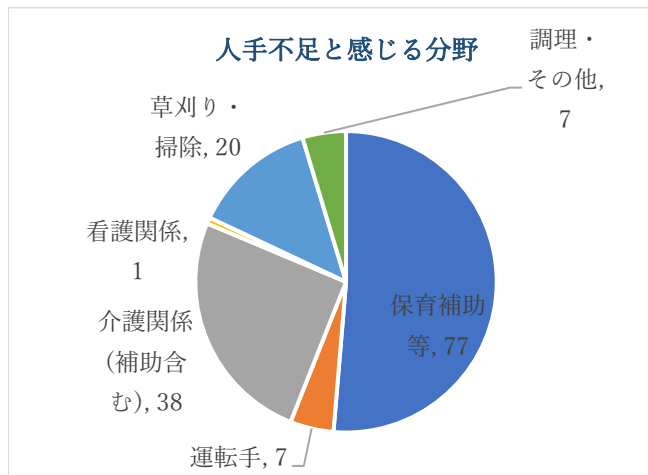
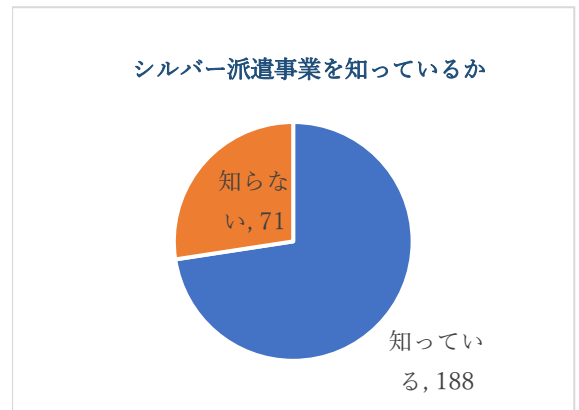
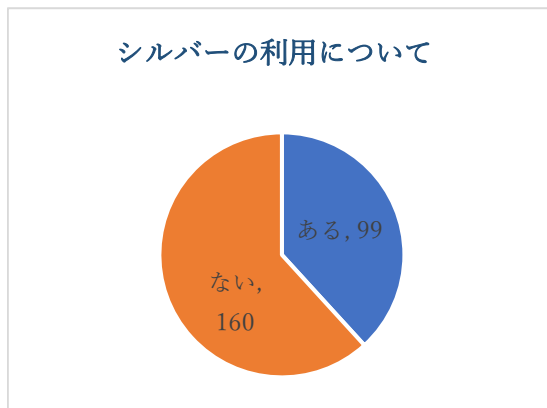


(公社)沖縄県シルバー人材センター連合
企業等訪問調査結果報告

令和4年3月

1. 実施期間 令和3年11月～令和4年3月
2. 調査目的 派遣就業機会を開拓訪問する際に、人手不足と感ずる分野等の聞き取りを行い、今後のシルバー人材センター活用の可能性を探る検討材料とする。
3. 調査方法 介護及び保育関連施設を訪問し、アンケート調査を行った。
訪問事業所421カ所中259カ所の回答を得た。

5. 調査結果



6. まとめ 派遣事業については、約27%の事業者が知らないとの回答であった。また、約60%の事業者が、特に保育や介護の補助業務に人手不足を感じていた。
さらに、約66%の事業主が高齢者の活用についても前向きであることが分かった。
沖縄県における保育・介護関係施設においては人手不足を感じているが、一方で派遣事業の実施について認識が薄く、事業のPRが不足していることが浮き彫りとなった。同時に、派遣事業については一定のスキル等を要することから、早急に地域のニーズに応えられるよう普及宣伝の強化に加え対応できる会員の増員・資質向上を進めていくことが必要である。